社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	瀬戸市における住み続	けたい・住みたくなる快	適な住宅団地の整備						
計画の期間	令和02年度 ~	令和06年度 (5年間)					重点配分対象の該当	
交付対象	瀬戸市								
計画の目標	瀬戸市菱野団地地区は	、愛知県内でも有数の大	型住宅団地として整備されたが、入	居開始から40年以上が経済	過し、急激な人口減少、少子高	ぶ齢化の進行をはじめ、多	くの課題が存在している。		
	そこで、平成31年3月	に作成した「菱野団地再	生計画」に基づき、既存ストックを	活用して官民が連携しな	がら福祉、子育て、定住、交通	i、まちづくりなどの分野	を横断したハード・ソフト	両面	
	のまちづくりに取り組	み、再生の理念「みんな	でつくる、住みよいまち 菱野団地	」の実現を目指す。					
全体事業費	費(百万円) 合計	(A + B + C + D)	57 A	49 B	0 C	8 D	0 効果促進事	事業費の割合 C / (A + B + C + D)	14.03 %

	計画の成果目標(定量的指標)								
番号		定量的指標の現況値及び目標値							
田与	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値					
		R2	R4	R6					
1	「住み続けたい」という住民の定住意向の向上を目指す(56.8%から67.5%へ増加)								
	居住意向に関するアンケート調査における「菱野団地に住み続けたい」と回答した人の割合	56%	60%	68%					
	菱野団地に住み続けたいと回答した人の割合(%)=(菱野団地に住み続けたいと回答した人)/(アンケート回答者数)								
2	住宅団地における買い物や医療、教育などに関する満足度(住みやすさ)の向上を目指す(3.07ポイント以上へ増加)								
	住宅団地の満足度(住みやすさ)に関するアンケート調査における買い物や医療、教育など18項目の満足度を数値化したもの(最小1ポイント~最大5ポイント)	3ポイント	3ポイント	3ポイント					
	菱野団地に対する満足度(住みやすさ)(ポイント)=買い物のしやすさ・医療施設の利用しやすさ・教育施設の利便性など18項目の菱野団地の満足度の平均値(ポイ								
	ント)								
3	住宅団地の魅力やまちづくりの取組みなどのプロモーションの充実を図り、ホームページへの年間アクセス件数の増加を目指す(2,031件/年から7,000件/年へ増加)								
	菱野団地ホームページ (https://hishinodanchi.com/) への年間アクセス件数	2031件	5000件	7000件					
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供					

備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
												·	

A 基幹事業																	
		事業	地域		直接		番別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			引(年度)		費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別		間接		「生力」「	作生力リム	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R	03 R04	R05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	<u> </u>	:り期待:	される効果											
		備考	1						T		T					I	
住環境整備事業		住宅	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	-	-	菱野団地地区 住宅市街	整備計画作成、活動拠点整備	瀬戸市				49	-	-
	A16-001								地総合整備事業(住宅団	、団体活動支援 等、施行地							
									地ストック活用型)	⊠A=154.8 h a							
												•					
											小計				49		
			·														
											合計				49		
												•					
			•		-							-1	•	1			
							T										
				1		.1			1		1			1	l .		
								-									

			事業	地域	交付	直接	市光本	1¥ Dil 4	1壬미 그	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計i
横考 住宅	基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名						便益比	
環境整備事業			一体的に	実施する	ことによ	り期待る	される効果	1		•	•	•		· ·					,
C16-001			備考																
住民パス事業により地区内の移動手段の確保及びコミュニティの場の形成が図られるとともに、まちの活性化などの相乗効果が期待できる。	環境整備事業		住宅	一般	瀬戸市	直接	瀬戸市	-	-	菱野団地住民バス運行事	地域住民が主体となったバス	瀬戸市					8	-	-
小計 8		C16-001								業	の運行								
小計 8			住民バス	└───	い地区内]の移動=	└─── 手段の確保及	ゾコミュ	ニティの	└────────────────────────────────────	└────────────────────────────────────	」 カ果が期待できる。							-
												/l\ ≜ +					8		
会計 8												.3.81							
合計 8																			
				1		T						△ ÷1	1 1	1					1
												合計					8		
						1				T.	1		, ,				,		
				1	l	1	1	1	ı		I	ı					1		1
												1							
								1		<u> </u>	1	1							
				1		I						1	1 1	ı					
				_			1			T			, ,		-				

	中間	引 評 価
中間評価の実施体制、実施時期		
中間評価の実施体制		中間評価の実施時期
学識者や地域住民で構成される菱野団 の達成状況の確認および評価を実施	地再生計画推進協議会で、事業実施状況・指	指標 中間年度終了後の令和 5 年度に実施
		公表の方法
		瀬戸市のホームページで公表
事業効果の発現状況		
	活動拠点・中央広場の整備及びエリアマネシーとがみられた。 (定住意向 R2:56% R4:72%) (満足度 R2:3.07ポイント R4	ジメント団体による賑わいの創出により、計画開始時に比べ定住意向及び満足度の向 : 3 . 2 4 ポイント)
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		
	計画開始時に比べ、菱野団地住民バスの年間 (利用者数 R2:16,942人 R4年	間利用者数の増加がみられた。 1 9,925人)
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項(今後の方針等)		

目	標値の達		
来旦	指標(略	影称)	
留写	指標(略 目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	中間目標値	60%	
	中間実績値	72%	
2	中 間目標値	3ポイント	
	中間実績値	3ポイント	
3	中 間目標値	5000件	
	中間実績値	18450件	

1